

2017年度下期 内部監査室 福島第二原子力監査グループ 活動状況報告

内部監査室 福島第二原子力監査グループ

1. 業務品質監査 (2017年度下期分)

(1) 定期

監査対象部門	監査実施期間 (2018年3月末現在)	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
運転管理部	2017. 11. 27 ~ 2018. 1. 30	検査業務に関する力量維持向上の取組み状況, 中央制御室リーク検査における委託業務の管理状況, 新異物管理業務の実施状況, 新燃料・チャンネルボックス・チャンネルファスナ・燃料キャスクの棚卸しおよび保管管理の状況, 労働安全衛生法の遵守状況, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 ① トラブル発生時の通報・法令判断を的確に実施できるよう, スキルアップ研修を毎月実施しており, 組織の対応力向上に寄与していた。本事例についてはサイト間情報共有会議にて他発電所に情報共有済み。
防災・放射線安全部	2017. 11. 29 ~ 2018. 1. 30	社内防災訓練の事務局業務, 放射線測定設備その他必要な緊急時資機材等の整備状況, 保護衣等の洗濯および洗濯設備の管理業務, 環境放射能測定設備・機器類の維持・管理業務, 水質(プラント水, 補機系)健全性評価・管理業務, ホットラボの委託管理状況, フロン排出抑制法, 個人情報の保護に関する法律の遵守状況, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 ①水質計測器貸出台帳に貸出確認者, 使用后状態, 返却確認者の記載がない等, 適切な管理が行われていなかった。 〔対応状況: 上記指摘事項を受けて, 台帳に記載する必要がある項目について記載した〕 【要望事項】 ① 業務計画で実施することになっている教育訓練項目について, 力量管理表で一括管理し, メンバー個々の力量の維持向上を図ること。 【良好事例】 なし
保全部	2018. 1. 26 ~ 3. 27	点検計画に基づく業務管理, 機器の取替工事における溶接事業者検査, 水素対策工事の業務管理, フロン排出抑制法, 労働安全衛生法の遵守状況, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 ① 不適合の処理状況や期限を明示し, 進捗状況を適宜把握するように管理方法を改善すること。 【良好事例】 なし

【指摘事項】: 不適合事象, 法令や社内のマニュアル不遵守等

【要望事項】: 不適合事象ではないがそのまま放置すると不適合となるおそれがあり改善が望ましい事象等

【良好事例】: 他へ推奨できるような優れた活動等

2. リスク監査: 「原子力監査グループ 活動状況報告」参照

3. 原子力特別監査

件名	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
福島第二原子力発電所 防災・放射線安全部 防護管理 G に対する原子力特別監査	2018. 1. 11 ~ 3. 15	核物質防護規定に関する業務のうち, 核物質防護規定に係る調達管理業務(防護設備改造・点検工事及び警備委託等)について確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 なし

4. 2017年度上期末, 監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
保全部	2017. 7. 28 ~ 10. 13	保守管理業務のうち点検長期計画に基づく業務管理状況, 設備予備貯蔵品の在庫管理状況, 作業安全への取組み状況, マニュアル等の履行不備に関する改善への取組み状況, フロン排出抑制法や建設リサイクル法の遵守状況, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 ① 設備予備貯蔵品として保管している資機材について, 保有基準を明確化すること。 【良好事例】 なし

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
原子力人材育成センター	2017.8.8 ~ 10.3	原子力人材育成ビジョンとロードマップの進捗状況、共通部門の教育訓練の計画及び実施状況、運転・安全・保安・燃料部門の教育訓練の計画及び実施状況、並びに文書管理や教育・訓練等について、品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	<p>【指摘事項】なし</p> <p>【要望事項】</p> <p>① 運転員に対する品質マネジメントシステム理解度の把握方法を改善すること。</p> <p>【良好事例】</p> <p>① 業務品質及び力量の向上を目指し、国内外の発電所等の運転経験情報から得られる教育訓練に関わる情報を取りまとめ、情報共有・活用を図っていた。</p>

以上